

「イソベっちの、前へ前へポップー！」

2011年7月31日(日曜)

ゲスト:土蔵康司さん(京橋中央商店街 振興組合 副理事長)

第17回の「のびのびさん」は、
京橋中央商店街 振興組合 副理事長の、土蔵康司さんです。

Q. 100円商店街とは具体的にどんなことをやっておられるんですか？
商店街の各店が、店頭で選りすぐりの品を100円で販売すると、商店街自体が大きな100円ショップみたいになって、たくさんのお客さんが来てくれます。100円で販売できる商品がない店でも、例えば靴屋さんが、奥さんの得意なおでんを販売したり、Tシャツ屋さんが知り合いのまんじゅうを仕入れて販売したり、各店が創意工夫でやっています。

Q. 100円商店街をしようと思ったキッカケは？
いま商店街はどんどんと人通りが少なくなっている状況です。私もそれをどう打開したらいいかと考えていたとき、山形県の商店街が行っていた100円商店街を大商さんが広めようとしており、その事業を紹介していただきました。千林商店街で始まったので事務局長が見に行ってきたところ、「これは“大人の夜店”になる！」と確信したらしく、それを聞いてやろうと決めました。

Q. 土蔵さんはどういったお店をされているんですか？
婦人服のお店をやっているんですが、防護服も販売しています。10年前に婦人服のネット通販を始めたのですがなかなか売れず、何かないかと考えていた時に出会ったのが、ダイオキシンのような新型インフルエンザなどを防護する防護服でした。それを通販したところ売れましたので今でも販売しています。

Q. 京橋中央商店街では、次の100円商店街はいつ行われますか？
2011年10月22日(土)です。商店街でチラシをまいてもなかなか人は集まりませんが、100円商店街は、たくさんの方が寄り、簡単に出来るイベントですね。

Q. 大切にしている言葉「のびのびワード」を教えてください。
「行き詰りは展開の一步である」
難しいことに直面した時に何かを考える。それがまた次の展開につながります。

ありがとうございました。